

平成 29 年度

ふくおかエコ農産物販売拡大協議会総会

ふくおかエコ農産物



福岡県広報部長 エコトン

福岡県認証 0000000

[www.f-ninsyou.net](http://www.f-ninsyou.net)

日 時：平成 29 年 4 月 26 日（水）

場 所：福岡県農村整備センター 5F 大会議室

## 次 第

### 1 開会

### 2 主催者あいさつ

### 3 来賓祝辞

### 4 議題

第1号議案 平成28年度事業報告について

第2号議案 平成28年度決算ならびに監査報告について

第3号議案 平成29年度事業計画（案）について

第4号議案 平成29年度予算（案）について

### 5 平成29年度役員等紹介

### 6 閉会

## 第1号議案

平成28年度事業報告について

ふくおかエコ農産物販売拡大協議会規約に掲げる目的達成のため、PR及び販売拡大に努めた。

### 会議等開催実績

月 日	内 容	備考
平成28年 4月20日	<b>総会</b> ・平成27年度事業実績、決算について ・平成28年度事業計画案、予算案について	
9月2日(京築) 10月20日(北九州) 12月16日 (福岡・北筑前)	<b>ふくおかエコ農産物研修会</b> 場 所：県内各普及指導センター等 参加者：認証生産者、直売所関係者、実需者、 関係機関 計95名参加 内 容：農産物販売に関する講演、実需者を交 えた意見交換等	
6月19日(朝倉市) 8月27日(久留米市) 12月10日(豊前市) 平成29年 2月25日(久留米市)	<b>ふくおか農林水産業体験ツアー</b> ・認証生産者ほ場での農業体験・交流会 参加者：ふくおかの農業応援ファミリー 計144名(4回分)	
10月17日	<b>役員会・企画運営部会合同会議</b> ・28年度上半期の活動実績及び下半期の活動計 画、販売拡大対策検討	
平成29年 2月14日	<b>役員会・企画運営部会合同会議</b> ・28年度の活動実績及び29年度の活動計画検討	
随 時	<b>ふくおかエコ農産物ホームページ運営</b> ・生産者の情報公開 ・各種イベント、PR情報の掲載 ・販売先一覧の掲載	平成29年4月1日か ら新ホームページ運 用開始

イベント開催・参加実績

月 日	内 容	備考
6月4日	J Aむなかたびわ部会PR ・道の駅むなかたにて生産者と試食販売	
6月、7月	博多 FARMERS' MARKET ・博多駅前にて生産者の販売支援	認証農家3戸(えだまめ、ぶどう、茶)
7月10日	有機農業支援マルシェ ・天神中央公園にて生産者の販売支援	認証農家3戸(うるち米)
7月20日	シニア野菜ソムリエと嬉しくおいしく有機野菜を楽しむ会 ・エコ農産物について説明	野菜ソムリエ永田氏のセミナーにて(北九州市)
9月2日、2月1日	県産食材産地ツアー ・ふくおかの農業応援の店のシェフ等を対象に、エコ農産物(えだまめ、いちじく等)の商品を紹介	9/2: 朝倉市、久留米市 2/1: 豊前市
9月9日~9月11日	イオン九州うまいものフェア ・店舗にてエコ農産物の販売	大野城店(かき)、筑紫野店(ごぼう)
10月29日~11月27日	エコ農産物フェア、プレゼントキャンペーン ・直売所等にて試食販売 ・エコ農産物購入客にオリジナルグッズ(エコバッグ、クリップ、チョコ)を配布	10/29:道の駅原鶴ファームステーションバサロ、11/5:道の駅むなかた、11/12:よってこ四季犀館、11/15・16:県庁ロビー、11/19:農林業総合試験場、11/27:明治屋ジャンボ市久留米インター店
11月22日	「福岡の美味しい幸せ」大晩餐会 ・リーガロイヤルホテル小倉にて、エコ農産物展示PR	400名参加
平成29年 2月7日	福岡県産食材活用セミナー・商談会 ・都久志会館にて、エコ農産物のブースを展示し、生産者とふくおかの農業応援の店等の商談会	認証農家6戸(米、えだまめ、ミニトマト、さといも、かき、いちじく)
1月18日~5月17日	はじめての離乳食講座 ・県庁11Fよかもんひろばにて、妊婦の方や母親を対象に、健康管理士による離乳食についてのセミナーと試食を実施 ・食材としてエコ農産物を提供	月1回開催 (米、トマト、こまつな、にんじん、さつまいも、れんこん等を使用)
随時	認証農家と実需者とのマッチング	

## 広報関係

月 日	内 容	備考
6月	<b>エコ農産物通信（第9号）の発行</b> ・認証申請のお知らせ、協議会の活動報告 ・エコ農産物取扱店舗紹介	
10月22日	<b>県広報TVでのPR「ハロー！ふくおか県」</b> ・エコ農産物生産者（JA粕屋軟弱野菜部会）のみ ずなを紹介	
9月	<b>エコ農産物通信（第10号）の発行</b> ・イベント参加者募集、プレゼントキャンペーン のお知らせ、協議会の活動報告等	
11月	<b>シティ情報ふくおか（November No. 779号）</b> <b>美味本（おいしんばん）（Fukuoka 創刊40周年記念号）</b> ・ふくおかエコ農産物認証制度と、エコ農産物生産 者（JAふくおか嘉穂特別栽培米部会）について 紹介	
平成29年 1月4日	<b>エコ農産物通信（第11号）の発行</b> ・認証申請のお知らせ、イベント・交流会等協議 会の活動報告等	
3月	<b>エコ農産物通信（第12号）の発行</b> ・総会のお知らせ、協議会の活動報告、認証委員会 報告等	
随時	・フェイスブック、ふくおかの農業応援ファミリー 向けメールマガジンでの情報発信 ・PR資材（チラシ、ポスター、のぼり、ミニの ぼり）の作成、生産者・店舗へ配布 ・各直売所ホームページ等でふくおかエコ農産物 を紹介	

## 第2号議案

平成28年度決算ならびに監査報告について

### (1) 収入の部

(単位：円)

科目	平成28年度 予算額	平成28年度 決算額	増減	摘要
繰越金	716,949	716,949	0	
負担金(3月認証)	3,650,000	3,502,000	△148,000	認証生産者から
負担金(9月認証)	480,000	336,500	△143,500	認証生産者から
シール代収入	1,800,000	1,676,372	△123,628	
補助金	475,000	701,218	226,218	JA全農ふくれん、県民会議等
雑収入	0	22	22	
計	7,121,949	6,933,061	△188,888	

### (2) 支出の部

(単位：円)


科目	平成28年度 予算額	平成28年度 決算額	増減	摘要
事業費	1,000,000	609,823	△390,177	資材費等 92,131円 プレゼントキャンペーン 186,267円 研修会費用 104,019円 体験ツアー費用 227,406円
ホームページ運営費	1,600,000	1,496,642	△103,358	HP改良費 1,263,168円 年間保守契約料 195,264円 サーバー利用料 38,210円
シール業務運営費	1,400,000	1,285,292	△114,708	シール台紙 817,344円 シール印刷機保守費 61,452円 シール送料、インク代 406,496円
事務局運営費	2,630,000	2,635,220	5,220	職員給与、社会保険料等
会議費	70,000	38,320	△31,680	会議資料、旅費等
通信運搬費	200,000	310,436	110,436	郵送料等
事務費	200,000	188,645	△11,355	プリンター、パソコン等
予備費	21,949	5,554	△16,395	
計	7,121,949	6,569,932	△552,017	

※収入－支出＝6,933,061－6,569,932＝363,129円は、平成29年度に繰越

## 監査報告

本協議会規約第6条第3項によりふくおかエコ農産物販売拡大協議会平成28年度収支計算書並びに証拠書類を監査した結果、適正であると認めたので報告します。

平成29年 4月 14日

監事 敵 岡 智 雄 

### 第3号議案

平成29年度事業計画（案）について

ふくおかエコ農産物販売拡大協議会規約に掲げる目的達成のため、PR、販売拡大及び生産者の交流を図る

月 日	内 容	備考
4～12月	<b>エコ農産物を用いた料理教室</b> ・離乳食講座：妊婦の方や母親を対象に、健康管理士による離乳食についてのセミナーと試食等	県庁 11F よかもんひろば他県内各地で開催
6～12月	<b>ふくおか農林漁業体験ツアー</b> ・認証生産者ほ場での農業体験・交流会 参加者：ふくおかの農業応援ファミリー	
7～12月	<b>ふくおかエコ農産物生産者交流会</b> 於 県内各普及指導センター等 参加者：認証生産者、販売関係者、JA・市町村・県	農林事務所単位等、地区合同で開催
10月	<b>役員会・企画運営部会合同会議</b> ・29年度上半期の活動実績及び下半期の活動計画、販売拡大対策検討	
10～11月	<b>エコ農産物フェア、プレゼントキャンペーン</b> ・生産者と共に直売所や各イベントにてエコ農産物を展示・試食販売 ・あわせてグッズプレゼント等の企画を行う <b>県イベントでのエコ農産物PR</b> ・第37回全国豊かな海づくり大会（宗像市） ・福岡県農林水産まつり（福岡市） ・「福岡のおいしい幸せ」大晚餐会での展示等PR	
平成30年3月	<b>役員会・企画運営部会合同会議</b> ・29年度の活動実績及び30年度の活動計画について検討	
随 時	<b>都市部、直売所等での認証農産物PR販売</b> <b>ふくおかエコ農産物ホームページ運営</b> ・生産者の情報公開 ・各種イベント、PR情報の掲載 ・販売先一覧の紹介 ・飲食店とのコラボレーション <b>フェイスブックでの情報発信</b> <b>認証農家と実需者とのマッチング</b>	

#### 広報関係

月 日	内 容	備考
随時	<b>エコ農産物通信の発行（年4回程度）</b> ・イベント情報（参加者募集等）等 <b>県広報 TV、ホームページ、フェイスブックでの生産者・販売店舗等情報発信</b>	



## 第4号議案

平成29年度予算（案）について

### (1) 収入の部

(単位：円)

科目	平成29年度 予算額	平成28年度 予算額	増減	摘要
繰越金	363,129	716,949	△353,820	
負担金（3月認証）	3,650,000	3,650,000	0	認証生産者から
負担金（9月認証）	480,000	480,000	0	認証生産者から
シール代収入	1,800,000	1,800,000	0	
補助金	475,000	475,000	0	JA全農ふくれん等
計	6,768,129	7,121,949	△353,820	

### (2) 支出の部

(単位：円)

科目	平成29年度 予算額	平成28年度 予算額	増減	摘要
事業費	1,000,000	1,000,000	0	販売促進・PR・イベント関連 資材費等 500,000円 プレゼントキャンペーン 200,000円 研修会費用 100,000円 体験ツアー費用 200,000円
ホームページ運営費	357,000	1,600,000	△1,243,000	年間保守契約料 328,000円 サーバー利用料 29,000円
シール業務運営費	1,479,000	1,400,000	79,000	シール台紙 1,000,000円 シール印刷機保守費用 79,000円 シール送料、印代 400,000円
事務局運営費	2,666,000	2,630,000	36,000	事務局職員人件費
会議費	70,000	70,000	0	会議資料、旅費等
通信運搬費	320,000	200,000	120,000	郵送料等
事務費	850,000	200,000	650,000	事務機器リース料等
予備費	26,129	21,949	4,180	
計	6,768,129	7,121,949	△353,820	

(参考)

#### ◆県事業

予算名：人と環境に優しい「ふくおかエコ農産物」拡大事業 2,739,000円

内容：認証委員会の開催、現地確認、残留農薬分析等

## ふくおかエコ農産物販売拡大協議会規約

### (名 称)

第1条 この会の名称をふくおかエコ農産物販売拡大協議会（以下、「協議会」という）と称する。

### (目 的)

第2条 この協議会は、ふくおかエコ農産物認証制度（以下、「認証制度」という）に取り組む生産者が中心となり、生産者及び関係機関の相互連携のもとに、認証制度により認証された栽培計画に基づき生産された農産物（以下、「認証農産物」という）のPR及び販路拡大を強化することによって、認証生産者の所得向上を図り、ひいては地産地消の推進に寄与することを目的とする。

### (構 成)

第3条 この協議会は、次に掲げる会員をもって組織する。

- (1) ふくおかエコ農産物認証制度の認証生産者
- (2) 全国農業協同組合連合会福岡県本部
- (3) 協議会の円滑な運営のために会長が必要と認める生産者及び直売所等
- (4) 福岡県

### (事 業)

第4条 この協議会は、第2条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 認証農産物のPRに関する事
- (2) 認証農産物の販売推進に関する事
- (3) 認証シールの作成に関する事
- (4) 認証制度のホームページの運営に関する事
- (5) 認証農産物の生産拡大に関する事
- (6) 認証生産者への情報提供
- (7) その他、認証制度の拡大に関する事

### (役 員)

第5条 この協議会に会長、副会長、監事を置く。選任は総会において決定する。

- 2 会長、副会長、監事の任期は2年とする。但し、再任は妨げない。

### (役員の仕事)

第6条 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故ある時はその職務を代行する。
- 3 監事は、会計を監査する。
- 4 会長は、必要に応じて役員会を招集する。

(総 会)

- 第7条 総会は、最高決定機関として会員をもって構成する。
- 2 総会は年1回開催するほか、会長が必要と認めたときに開催する。
  - 3 総会は、会長が主宰する。
  - 4 総会の議長は、その総会に出席した会員の中から選出する。
  - 5 総会の議事は、出席した会員の過半数の同意をもって決するものとする。
  - 6 総会は、次の事項を議決する。
    - (1) 規約の改廃
    - (2) 事業計画及び事業報告
    - (3) 予算及び決算
    - (4) その他、協議会の目的達成に必要な重要事項

(企画運営部会)

- 第8条 第2条の目的達成のため、各種事業を企画する企画運営部会を設置する。
- 2 企画運営部会の構成は、役員会で決定する。
  - 3 企画運営部会に部会長を置き、役員会で選任する。
  - 4 部会長は、部会の事務を掌理する。

(事務局)

- 第9条 協議会の事務を処理するため、福岡県農林水産部食の安全・地産地消課に事務局を設置し、事務局長は同課の課長技術補佐をもって充てる。

(経 費)

- 第10条 協議会の運営に必要な経費は、認証を受けた生産者からの負担金及びその他の収入をもって充てる。なお、負担金の額及び取扱いについては別記による。
- 2 認証生産者は、第2条の目的達成のため、第4条に定める協議会の事業実施に必要な負担金を納入するものとする。

(事業年度)

- 第11条 協議会の事業年度は、4月1日から翌年3月31日までとする。

(その他)

- 第12条 この規約に定めるもののほか、必要な事項は会長が別に定める。

附 則

(施行期日等)

この規約は、平成26年3月1日から施行する。

附 則

(施行期日等)

この規約は、平成26年6月24日から施行する。

附 則

(施行期日等)

- 1 この規約は、平成28年4月20日から施行する。
- 2 この規約による改正後の別記に定める負担金の取扱いについては、平成28年3月認証分から適用する。

## 別記

- 1 認証生産者は、協議会の事業実施のため、認証1件につき生産者一人当たり年間3,000円を負担するものとする。なお、以下の緩和措置を設けるものとする。
  - (1) 複数の生産者からなる組織の場合（組織当たり年間負担額）
    - ① 生産者数31人以上、60人以下の場合は、90,000円に30人を超える生産者一人当たり2,000円を乗じた額を加算する。
    - ② 生産者数61人以上、100人以下の場合は、150,000円に60人を超える生産者一人当たり1,000円を乗じた額を加算する。
    - ③ 生産者数101人以上の場合は、190,000円に100人を超える生産者一人当たり500円を乗じた額を加算する。
  - (2) 同一申請者が複数の認証を取得した場合（一人当たり年間負担額）
    - ① 3品目に取り組む場合は、8,000円とする。
    - ② 同一申請者で4品目に取り組む場合は、9,000円とする。
    - ③ 同一申請者で5品目以上に取り組む場合は、9,000円に4品目を超える1品目当たり500円を乗じた額を加算する。
- 2 協議会は、1の負担金について、毎年認証審査確定後、認証生産者に納入金額及び納入期限を明記した納入通知書を送付するものとする。なお、納入にあたっては、以下の定めに従う。
  - (1) 1月申請は4月、7月申請は9月に発行し、通知する。
  - (2) 納入期限は、納入通知書発行日から1ヶ月後とする。
  - (3) 負担金の納入方法は、協議会の指定する口座への振込とする。
  - (4) 認証委員会後に生産者戸数の増減及び栽培の中止が発生した場合には、申請者の届出により下記のとおり処理する。
    - ① 生産者戸数が増加した場合は、変更届に基づき負担金を徴収する。
    - ② 米の生産調整等生産者本人の責に帰すことが適当でない理由により、栽培の中止や生産者数が減少した場合は、変更届(変更理由及び変更内容が確認できる資料を添付)により内容確認の上、負担金を減額することができる。  
ただし、ほ場で栽培開始後の減額は認めない。

平成29年度 ふくおか工コ農産物販売拡大協議会 役員等名簿

役員

	氏名	所属・職名
会長	木附 一士	JAふくおか嘉穂特別栽培米部会 顧問
副会長	小石原 文雅	JA粕屋軟弱野菜部会長
副会長	才田 英雄	県農林水産部食の安全・地産地消課長
監事	畝岡 秀雄	JA全農ふくれん 副本部長

企画運営部会

	氏名	所属・職名
部会長	砥綿 查一	県農林水産部食の安全・地産地消課 課長技術補佐
部会員	中野 栄次	認証農家(古賀市)
	鬼丸 智成	認証農家(みやま市)
	牛嶋 孝	認証農家(久留米市)
	永川 麗	認証農家(筑紫野市)
	森 昭文	よってこ四季犀館 (みやこ町) 所長
	小林 藤一	道の駅原鶴ファームステーション パサロ (朝倉市) 株式会社ガマダス 部長
	吉田 直也	道の駅むなかた (宗像市) 担当
	藤野 新次	JAふくおか嘉穂 農産流通課長
	平田 晃浩	JA粕屋北部プラザ営農経済課 担当
	堤 清光	JA全農ふくれん農産部 次長
	堀 悟	JA全農ふくれん園芸部 次長

事務局

	氏名	所属・職名
事務局	山村 裕一郎	県農林水産部食の安全・地産地消課 生産安全係長
	永野 史子	県農林水産部食の安全・地産地消課生産安全係 事務主査
	氏家 みお	県農林水産部食の安全・地産地消課生産安全係 主任技師
	権藤 香	ふくおか工コ農産物販売拡大協議会 事務局職員

# ふくおかエコ農産物販売拡大協議会大交流会

平成29年4月26日(水)15:00~17:00  
福岡県農村整備センター大会議室

## 1 生産者・直売所取組事例紹介 15:00~15:40 (40分)

【生産者】(カッコ内は市町村と認証品目)

- ・横溝 文男氏 (久留米市 いちじく、えだまめ)
- ・株式会社アクアファームくるめ 代表取締役 牛嶋 孝氏  
(久留米市 ミニトマト)

【直売所】

- ・道の駅原鶴 ファームステーションバサロ 部長 小林 藤一氏
- ・よつてこ四季犀館 所長 森 昭文氏

## 2 販売・流通事業者取組事例紹介 15:40~16:35(55分)

- ・リンクソフトウェア株式会社 矢野 宏之氏  
(スマホアプリを用いた流通・営農管理ツールの開発会社)
- ・福岡県健康管理士会副会長 榎本 美江氏  
(エコ農産物離乳食講座講師)
- ・株式会社明治屋食品 業務部長 中田 哲也氏  
(エコ農産物販売店)

## 3 情報提供 16:35~16:50(15分)

- ・協議会新ホームページの紹介
- ・地産地消の事業紹介